

実践サイバー演習「RPCI（リップシィ）」

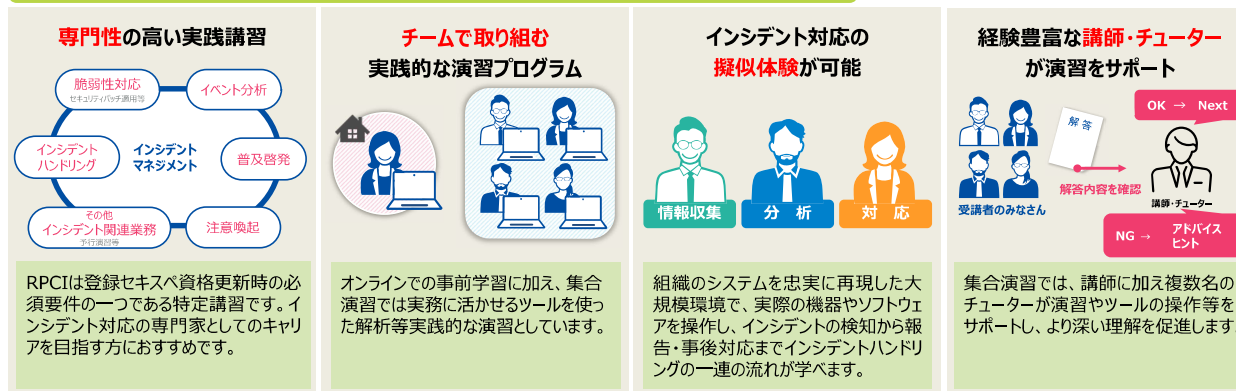
～リアリティを追求した、実践的なインシデント対応力を高める情報処理安全確保支援士向け特定講習～



概要

国家資格「情報処理安全確保支援士（登録セキスペ）」の特定講習として、2021年度からNICTにて実施。「CYDER」で培った、サイバー演習のノウハウを活かし、技術に寄った講習を希望する受講者のニーズに応えます。

RPCI 4つの特徴



2025年度 実践サイバー演習 RPCI(リップシィ)の実施概要

- ① 対象者 : 情報処理安全確保支援士等(※)
 - ② 講習形態 : 事前学習（オンライン形式）と集合演習（会場でのハンズオン＆グループワーク）
 - ③ 開催日程 : 6/26(木)・7/3(木)・12(土)・17(木)・24(木)・25(金)・12/12(金)・19(金)・2026/1/16(金)・23(金)
 - ④ 開催地 : NICT イノベーションセンター（東京都中央区日本橋）、大阪市内（2026/1/23実施回のみ）
 - ⑤ 受講期間 : 事前学習 2 時間程度～ + 集合演習 1 日間（10：00～18：00）
 - ⑥ 定員 : 48 名/回
 - ⑦ 受講費用 : 88,000 円（税込）
- ※情報処理安全確保支援士ではない方もご受講可能です。

特徴

- ・ 公的機関唯一の情報処理安全確保支援士向け特定講習
- ・ 演習環境で擬似的に発生させたサイバー攻撃にチームで対処。より技術と実践に特化した内容
- ・ 経験豊富な講師・チューターが課題の進行をサポート

ユースケース

- ・ インシデント発生時の対応の流れを疑似体験することで、いざという時に即座に行動できるようになる
- ・ CSIRTメンバー、上司、ベンダー等と適切に情報共有し主体的なインシデント対応ができるようになる
- ・ 実務に活かせるツールを使った解析など、実践的な内容が学べる

今後の展開

- ・ 2025年度よりシナリオを一新
- ・ 東京のほか大阪でも受講可能に
- ・ 年2回の更新時期に合わせ、6～7月に6回、12～1月に4回の演習を開催

【お問合せ先】

サイバーセキュリティ研究所 ナショナルサイバートレーニングセンターサイバートレーニング研究室/事業推進室
Mail : rpci@ml.nict.go.jp



NICT オープンハウス 2025

Copyright © 2025 NICT All Rights Reserved.